



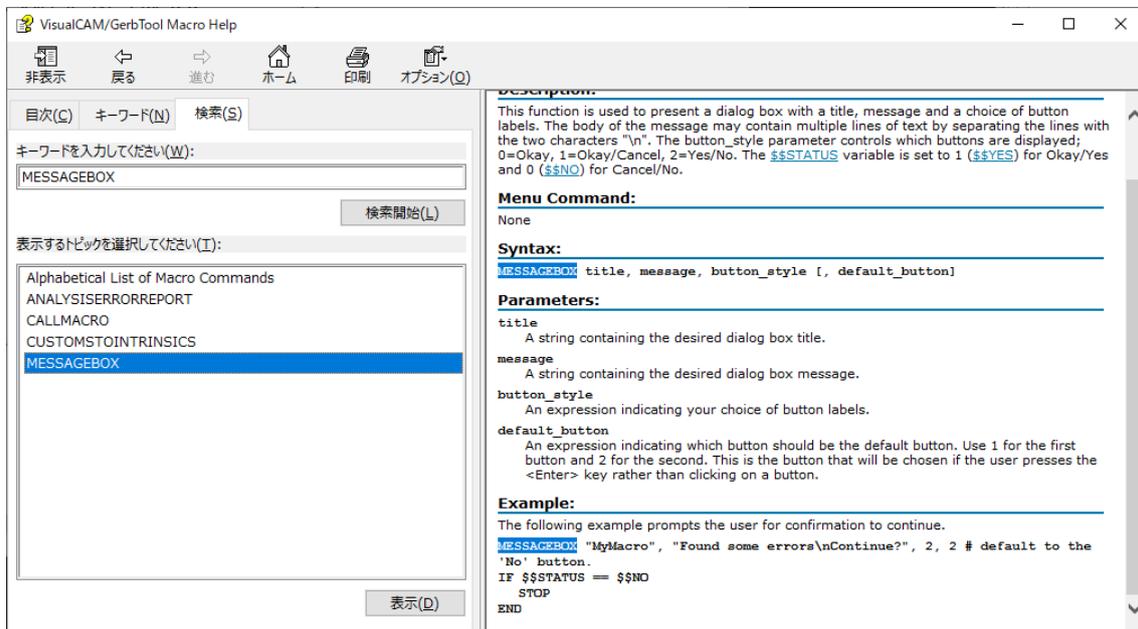
マクロ作成と新メニューの登録について

ホット キー、ファンクション キー、マウス ボタンのプログラミングに加えて、GerbTool は強力なマクロ コマンド言語を提供し、反復的なタスクの簡素化からまったく新しい機能の開発まで新しいコマンドを作成できます。

GerbTool でプログラミングを開始する最も簡単な方法は、**Macro Recorder** を使用することです。(Macro/Record)。マクロに慣れたら、開発者モードを試してみてください。この手順書では、簡単なマクロを作成して新しいメニューに割り当てる方法を示します。

1. マクロ IDE を起動します。(Macro/Developer)。Hello World! プログラムを作成してプログラミングを始めるには良い習慣があります。MessageBox コマンドを使用して同じことを行います。GerbTool IDE にはすべてのコマンドに関する詳細なヘルプがあります。

例えば、今回使う MESSAGEBOX を検索では入力するコマンドの詳細と使用例が表示されます。

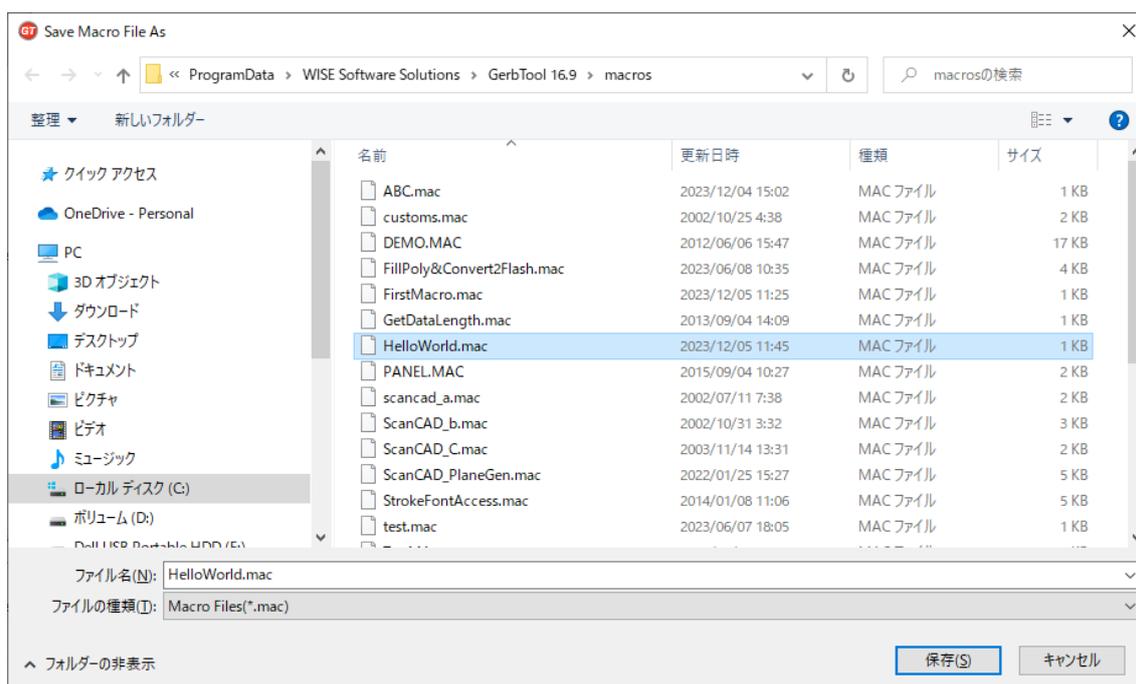


メインウィンドウで以下のようにテキストを入力します。

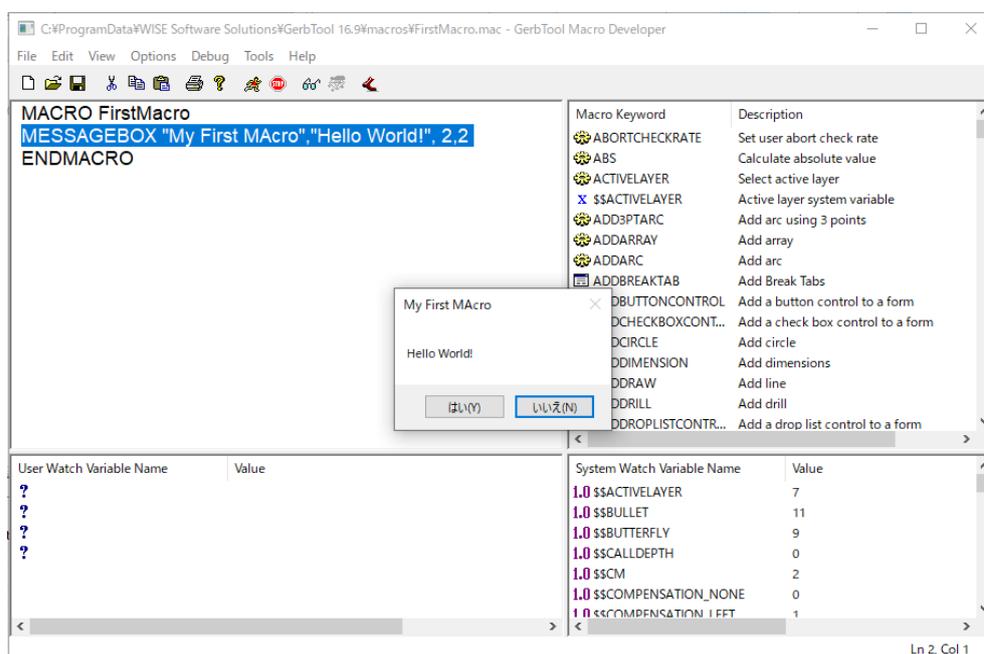
```
MACRO FirstMacro  
MESSAGEBOX "My First MACRO","Hello World!", 2, 2  
ENDMACRO
```

File/ Save As マクロを保存します。

専用 Macro ディレクトリ — C:\ProgramData\WISE Software Solutions\GerbTool 16.9\macros HelloWorld で保存します。



保存後に Debug/ Run Macro を実行します。

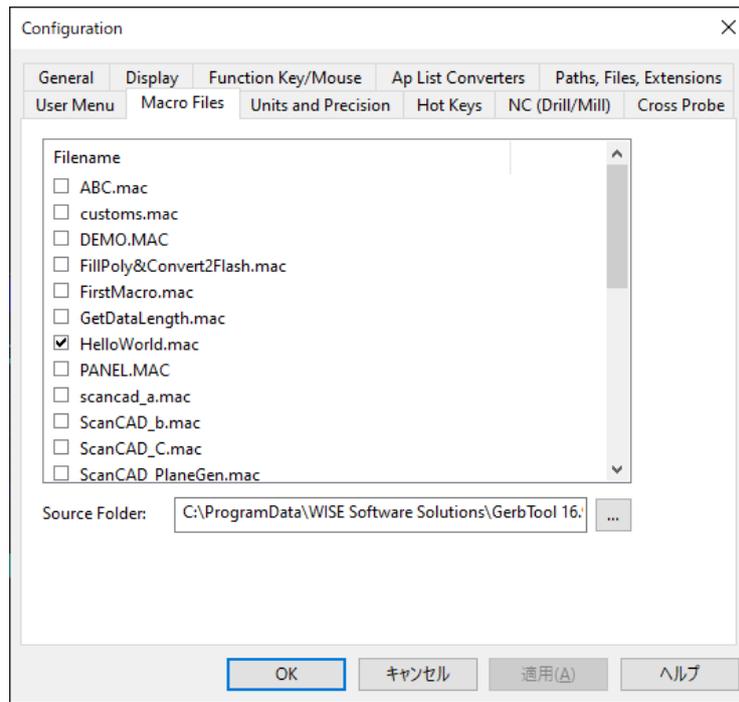


IDE の詳細については、ヘルプを参照してください。マクロの動作確認ができましたらメイン画面に戻ります。

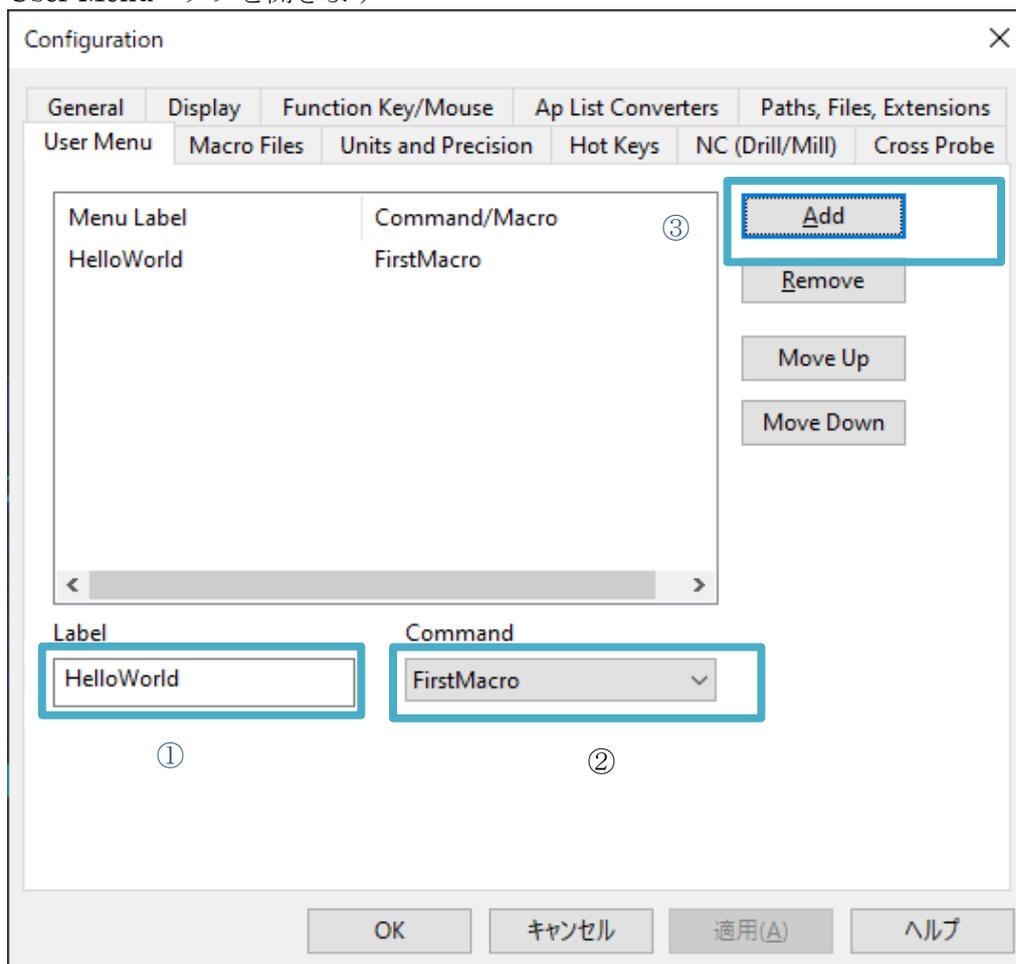
2. マクロを新メニューに割り当てる方法です

メイン画面で OPTION/Configure を開きます。

Macro Files タブでは HelloWorld.mac にチェックを入れます。（チェックを入れると GerbTool の起動中にマクロ読みこまれます）

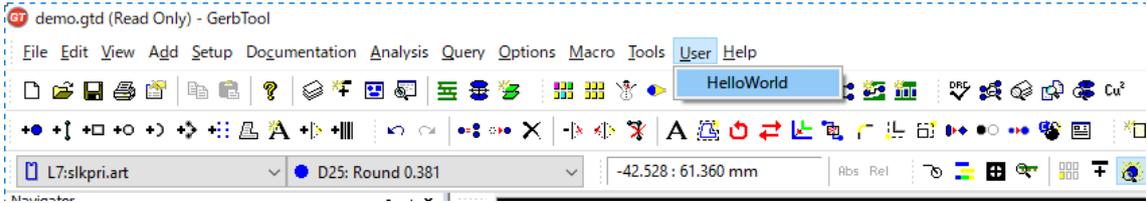


新メニュー登録方法
User Menu タブを開きます



- ① 新 Menu 名を入力します。 ②マクロを割り当てます ③Add をクリック新メニュー登録を行います

②



メニューを実行すると HelloWorld が表示されます。

